

随意契約結果及び契約の内容

業 務 の 名 称	令和 6 年度電気通信施設管理の高度化検討業務
業 務 概 要	本業務は、河川・道路等の管理効率化を目的としたAI や3 次元データ等の最新デジタル技術を活用した電気通信施設の高度化検討、及び電気通信施設の信頼性向上及び長期的な機能保全を目的とした最先端D Xによる電気通信施設管理の効率化等の検討を行う業務である。
契約担当官等の氏名並びにその所属する部局の名称及び所在地	支出負担行為担当官 中国地方整備局長 林 正道 広島市中区上八丁堀 6－3 0
契 約 年 月 日	令和 6 年 7 月 3 0 日
契 約 業 者 名	日本工営（株）広島支店
契 約 業 者 の 住 所	広島県広島市八丁堀 5 番 7 号
契 約 金 額	3 3，9 7 9，0 0 0 円（税込み）
予 定 価 格	3 3，9 7 9，0 0 0 円（税込み）
随意契約によることとした理由	別紙「契約理由書」のとおり
業 務 場 所	中国地方整備局
業 種 区 分	土木関係建設コンサルタント業務
履 行 期 間（自）	令和 6 年 7 月 3 1 日
履 行 期 間（至）	令和 7 年 2 月 2 8 日
備 考	入札情報サービス（P P I） （ https://www.i-ppi.jp/Search/Web/Gyomu/Keika/Search.aspx ） にアクセスし、発注機関及び業務名を入力して検索することにより、契約過程に関する情報を閲覧可能である。

契約理由書 (プロポーザル方式)

契約業者名： 日本工営株式会社

業務の名称： 令和6年度電気通信施設管理の高度化検討業務

契約理由：

本業務は、河川・道路等の管理効率化を目的としたA I や3次元データ等の最新デジタル技術を活用した電気通信施設の高度化検討、信頼性向上及び長期的な機能保全を目的とした最先端D Xによる電気通信施設管理の効率化等の検討を行う業務である。

業者の選定にあたっては、簡易公募型プロポーザル方式を採用し、配置予定技術者の経験及び能力、実施方針・実施フロー・工程計画・その他、評価テーマに関する技術提案について総合的に評価を行った結果、求める業務内容等に合致し最も優れていることから会計法第29条の3第4項、予算決算及び会計令第102条の4第3号により、上記業者と契約を行うものである。